

第 63 回心血管インターベンション治療学会 関東甲信越地方会 開催報告

大会長 山梨大学医学部 循環器内科 教授 佐藤 明

2024 年 5 月 11 日に、大手町サンケイプラザにおいて第 63 回心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会を主催いたしました。

今回は「心血管インターベンション治療の最適化」をメインテーマとし、総参加者は 985 名、総演題数 211 と多くの発表が行われ、盛会のうちに学術集会を終了することができました。近年心血管インターベンション治療も進化を遂げ、あらゆる分野で多くの新しい治療デバイスが登場し、治療の選択肢が広がっています。また社会の高齢化に伴い、虚血性心疾患、心不全、末梢動脈疾患の患者さんが増加し、「石灰化など複雑病変に対する最適な治療」、「重症心疾患に対する最適な治療」など、治療デバイスを用いた患者さんに安心・安全を与える最適な治療が求められます。諸先輩方の経験を伺うと同時に、カテーテルインターベンション治療における最新の技術、知見に関して幅広く意見や情報を交換し、未来につながる心血管疾患治療の最適なあり方について議論できたことと思います。また現地開催で WEB での視聴はできないというアナログな方法でありましたが、対面でのディスカッションの良さを十分に発揮され、情報の共有と伝達ができたのではないかと自負しております。

最後に、本学会の開催・運営に快くご協賛いただきました山梨医学会に心より厚く御礼を申し上げます。